

令和4年6月14日時点

## 仙台市中小企業チャレンジ補助金よくあるお問い合わせ（FAQ）

### 1 制度概要について

Q 1. どのような制度ですか？

- A. 新型コロナウイルス感染症による社会の変化に適応するため、チャレンジ事業（新たな商品やサービスの開発、新分野展開などに前向きに挑戦する事業）を行う市内の事業者のうち、他事業者へのロールモデルとなり得るような優れた取り組みについて、事業費を補助する制度です。

Q 2. どのような事業者が対象ですか？

- A. 対象者は次のいずれかに該当する事業者です。対象要件はQ 3をご参照ください。
- (1) 中小企業者等
    - ・市内に本店または主たる事務所の登記を行っていること
    - ・資本金の額等が10億円未満（定められていない場合は、常勤の従業員数2千人以下）の法人
  - (2) 個人事業者
    - ・市内に住民登録があることまたは市内に施設を所有・賃借し、当該施設で事業を行っていること

Q 3. 申請するにあたり、どのような要件がありますか？

- A. 次の対象要件を全て満たす必要があります。
- (1) 令和4年1月から同年6月までのうち、任意の1カ月の売上高が、前3か年における任意の同月の売上高と比較して10%以上減少していること（※）
  - (2) 以下の要件のいずれかに該当する事業（チャレンジ事業）であること

- ア 新型コロナウイルス感染症の流行による社会の変化に適応するため、新たな製品や商品、もしくはサービスを提供すること
  - イ 新型コロナウイルス感染症の流行による社会の変化に適応するため、製品または商品もしくはサービスの製造方法または提供方法を変更すること
- (3) 採択された場合、定期的に本市関係機関等における進捗状況の確認および伴走型の支援を受けること。また、事業の実施内容をロールモデルとして公表することに同意すること
  - (4) 同じ事業について、他の補助金等の交付決定を受けていないこと
  - (5) 応募申請の前に仙台市産業振興事業団が設置する仙台市中小企業応援窓口で事前相談を受けること
  - (6) 採択された場合、第4回仙台市中小企業チャレンジ補助金採択者向け説明会に出席すること

※ 業容拡大等により売上高は減少していないが、新型コロナウイルス感染症の影響により利益が減少している場合などに、交付の申請の特例を適用できる場合があります。詳しくは募集要領「12 交付の申請の特例」をご覧ください。

Q 4. 補助金支給額はいくらですか？

A. 次のとおりです。

通常枠：上限200万円（補助率2／3）

特別枠：上限200万円（補助率3／4）

協業枠：上限400万円（補助率2／3）

例えば、通常枠の場合には、事業費総額が税抜300万円の事業に対して、200万円の補助金が支給されます。

Q 5. 協業枠とは何ですか？

A. 協業枠とは、次のいずれかに該当する場合に補助上限額が400万円となる枠です。

- (1) 複数の事業者で共同事業を行う場合

例：伝統工芸職人が輸出販売事業者と連携し、海外向けの新たな商品を開発する。

(2) 複数の事業者が収益を得ることを目的として活用できるようなプラットフォームを構築する事業を、一事業者で行う場合

例：複数の事業者が出店できるようなECサイトを構築する。

Q 6. チャレンジ事業の補助対象経費にかかる事業はいつまでに完了させる必要がありますか。

A. 令和5年2月28日までに事業を完了させてください。

Q 7. 事前相談は必ず行う必要がありますか？

A. 交付の申請の際には、公益財団法人仙台市産業振興事業団の設置する仙台市中小企業応援窓口で必ず事前相談を行ってください。

事前相談は予約制です。募集期限（令和4年7月8日）間近になると込み合うこと想定されますので、お早めにご予約ください。

【事前相談の申込先】

公益財団法人仙台市産業振興事業団 仙台市中小企業応援窓口

電話：022-724-1122（平日9:00～17:00）

Q 8. 補助金の交付を受けられるのは、何事業者ですか？

A. 今回の募集では、30件程度の事業採択を予定しています。

Q 9. 補助金の交付はいつごろになりますか？

A. 事業完了後の交付となります。

令和5年4月頃に交付を行う予定です。

## 2 補助対象経費について

Q 1. モール型 EC サイト（楽天市場や Yahoo!ショッピング等）への出展料は補助対象となりますか。

A. 対象です。

Q 2. キッチンカーの購入や改修費用は対象となりますか。

A. 対象です。

Q 3. 事業のために臨時で雇うアルバイトの人件費は対象となりますか。

A. 対象外です。

## 3 申請について

Q 1. 申請期間はいつですか？先着順で交付が決まっていきますか？

A. 申請期間は、令和 4 年 5 月 20 日（金）～7 月 8 日（金）です。先着順ではなく、書類審査の結果によって、採択事業者を決定します。

## 4 その他

Q 1. すでに国の補助金が交付決定され、事業を開始していますが対象になりますか？

A. 同一の事業（支出）について、他の補助金等の交付決定を受けている場合は、対象となりません。ただし、過去に他の補助金等の交付決定を受けている場合であっても、今回別の事業の申請であれば、対象となります。

Q 2. 他の補助金（経済産業省で実施している事業再構築補助金や宮城県中小企業者等事業再構築支援補助金など）に申請していますが、チャレンジ補助金も申請できますか？

A. <同一事業の申請の場合>

他の補助金等の申請を提出されている場合でも、本補助金を申請いただくことは可能です。ただし、同一の事業（支出）について、他の補助金等を充てることはできないため、チャレンジ補助金とは別の補助金等で採択された場合には、至急ご連絡ください。

<異なる事業での申請の場合>

どちらも申請いただいて構いません。

Q 3. 今後もチャレンジ補助金の募集はありますか？

A. 現時点では、今後の募集は予定していません。

【令和4年6月14日追加】

Q 4. 創業して3年以上経過していないため、決算書が3期分ありませんが、どうすればよいですか。

A. 「〇年創業のため、3期分の決算書がない」旨のメモを添えて、作成済みの決算書をご提出ください。

【令和4年6月14日追加】

Q 5. チャレンジ補助金の過去の募集で採択されていますが、採択された事業とは異なる事業を、第4回公募に申請することはできますか？

A. 過去の募集で採択されていても、採択された事業とは異なる事業であれば、第4回公募に申請いただくことは可能です。ただし、既に採択されている事業の状況などを踏まえて審査を行います（必要に応じて申請者に対してヒアリングを行う場合があります）。